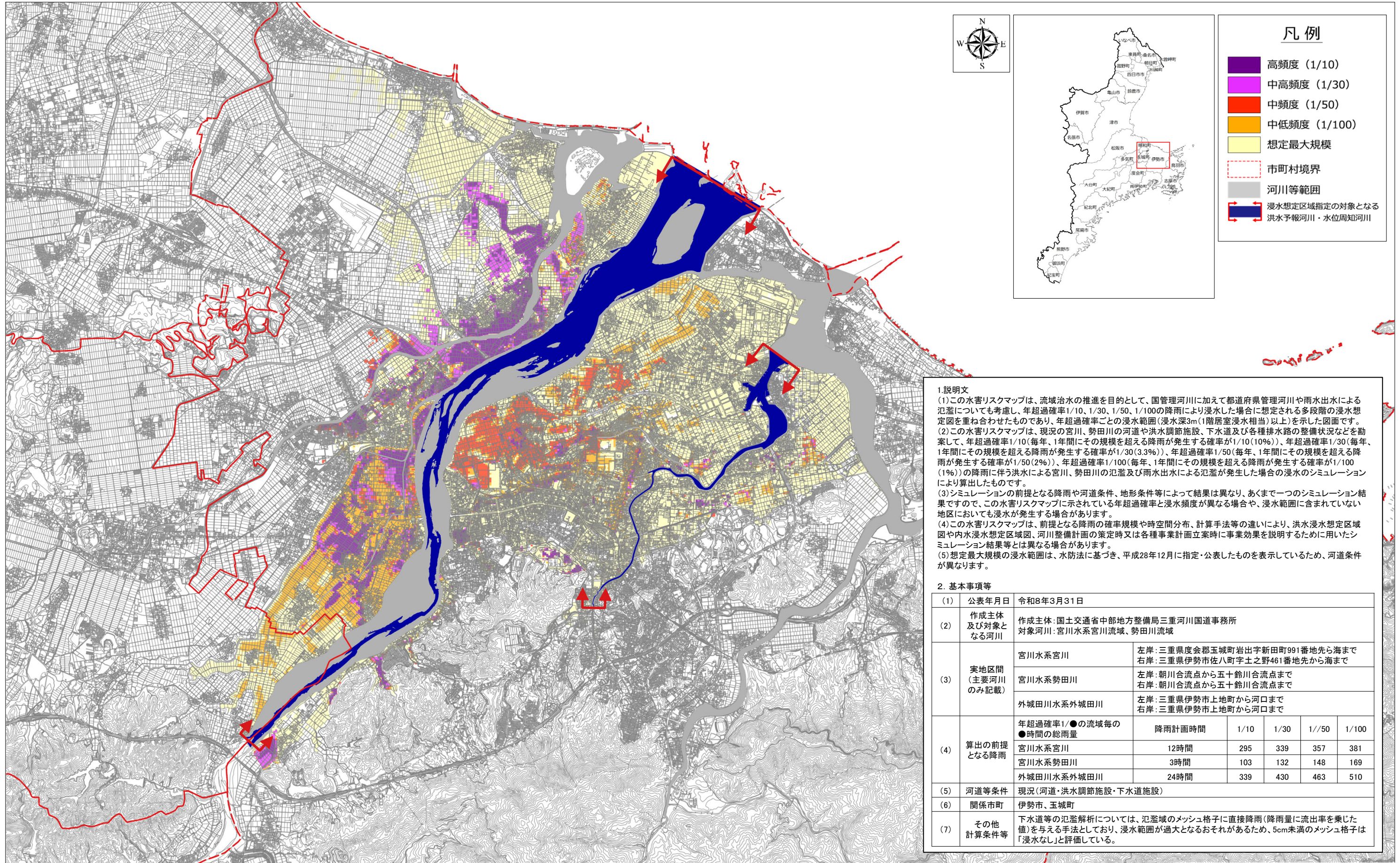


宮川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ

【現況河道】

浸水深50cm(床上浸水相当)以上の
浸水が想定される範囲を表示



1. 説明文

(1)この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮し、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深3m(1階居室浸水相当)以上)を示した図面です。

(2)この水害リスクマップは、現況の宮川、勢田川の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況などを勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/10(10%))、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/30(3.3%))、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%))、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水による宮川、勢田川の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水のシミュレーションにより算出したものです。

(3)シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。

(4)この水害リスクマップは、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

(5)想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき、平成28年12月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2. 基本事項等

(1)	公表年月日	令和8年3月31日					
(2)	作成主体及び対象となる河川	作成主体:国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 対象河川:宮川水系宮川流域、勢田川流域					
(3)	実地区間(主要河川のみ記載)	宮川水系宮川	左岸:三重県度会郡玉城町岩出字新田町991番地先ら海まで 右岸:三重県伊勢市佐八町字土之野461番地先ら海まで				
		宮川水系勢田川	左岸:朝川合流点から五十鈴川合流点まで 右岸:朝川合流点から五十鈴川合流点まで				
		外城田川水系外城田川	左岸:三重県伊勢市上地町から河口まで 右岸:三重県伊勢市上地町から河口まで				
(4)	算出の前提となる降雨	年超過確率1/●の流域毎の●時間の総雨量	降雨計画時間	1/10	1/30	1/50	1/100
		宮川水系宮川	12時間	295	339	357	381
		宮川水系勢田川	3時間	103	132	148	169
		外城田川水系外城田川	24時間	339	430	463	510
(5)	河道等条件	現況(河道・洪水調節施設・下水道施設)					
(6)	関係市町	伊勢市、玉城町					
(7)	その他計算条件等	下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、5cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。					